

授業科目名 (英文名)	教育制度論	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	野津 隆志	所属	国際商経学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	現代の学校教育に関する社会的、制度的事項について、基礎的な知識を身につけるとともに、それらに関連する課題を理解する。また、学校と地域との連携に関する理解と学校安全への対応に関する基礎的知識も身につける		
講義内容・授業計画	<p>授業の概要 日本と諸外国の学校教育に関する社会的、制度的な歴史、現状、課題について学ぶ。学校と地域との連携、学校安全への対応に関する基礎的知識も学ぶ。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 回目 教育制度を学ぶ意義 (ガイダンス) 2 回目 戦後日本の教育制度改革 3 回目 開発途上国の教育制度の現状と課題 4 回目 開発途上国の基礎教育制度 5 回目 日本と世界の女子教育制度 6 回目 教育を受ける権利の保障 7 回目 公教育を構成する教育法規 8 回目 中央の教育行財政制度 9 回目 教育委員会制度 10 回目 教育課程 (カリキュラム) の制度と課題 11 回目 日本の多文化共生のための教育 12 回目 アジアの多文化共生のための教育 13 回目 日本における学校と地域の連携 14 回目 諸外国における学校と地域との連携 15 回目 学校安全への対応 16 回目 試験 (学習到達度の確認) 		
テキスト	ユニバーサルパスポートから授業資料を各自ダウンロードして持参すること		
参考文献	授業で配布		
成績評価の基準・方法	平常点20% 学期中にレポート 30% 学期末試験または最終レポート 50%		
履修上の注意・履修要件	授業中の私語や「スマホ」の使用、「内職」は禁止です。見つかったら退出。		
実践的教育	該当しない		
備考			